

令和8年度 旭区社会福祉協議会 地域の見守り支えあい活動助成金

申請書

記入例

令和8年〇月〇日

社会福祉法人横浜市旭区社会福祉協議会会長 様

申	ふりがな	○△さろん	ふりがな	あさひ きぼう
	団体名 (個人の場合不要)	○△サロン	代表者氏名	旭 希望
請	代 表 者	住所	〒241-0022 旭区鶴ヶ峰1-6-35	
		電話	045-392-1123	FAX
	ふりがな	かながわ けん	電話	〇〇〇-△△△△
者	連絡担当者	神奈川 健	住所	旭区鶴ヶ峰■-■

次の助成金について申請いたします。

<申請内容・金額> ※該当するものにチェックを入れてください。

- 高齢者や障害者、ひきこもりや不登校の方等のふれあい・交流活動
(居場所づくり、体操、サロン等を通じた社会的孤立の予防を目的とした活動)
- 高齢者・障害者世帯等への戸別訪問・電話等の見守り活動
- その他()

申請金額 **¥20,000.-**

※申請は千円単位

添付書類 以下の書類を添付してください。

- 周知チラシまたは写真など、活動内容がわかる資料

<申請内容>

事業目的	〇〇団地ではひとり暮らしの高齢者が増え、日中家に閉じこもりがちの方増えています。お茶を飲みながらおしゃべりをし、健康体操を楽しむ等、気軽に集まれる場（サロン活動）を集会所で開催することで、住民同士の交流を促進するとともに、社会的孤立を防ぐための見守りにつなげます。		
活動の事業名	〇△サロン		
対象者	ひとり暮らし高齢者を中心に どなたでも	対象地区	〇〇地区、近隣住民
担い手	自治会役員、保健活動推進員、老人クラブ、ボランティア予定		
日時	毎月第2水曜日 〇時～〇時		
開催場所	〇△団地集会所		

<収支予算>

	科目	予算額(円)	説明（内訳・算出根拠）
収入	地域の見守り支えあい 活動助成金	20,000	
	〇△自治会助成金	10,000	
	参加費	6,000	100円×5名×12回（予定）
収入合計		36,000	

	科目	予算額(円)	説明（内訳・算出根拠）
支出	食材費	25,280	菓子、飲み物代
	消耗品費	3,000	紙コップ、ゴミ袋等
	保険料	6,720	ボランティア行事用保険 28円×20名×12回
	印刷費	1,000	周知チラシ10円×100部
支出合計		36,000	

※収入・支出の合計額は同額になります。説明欄には、内訳・算出根拠を詳しくご記入ください。